

バングラデシュ少数民族の 若者の夢を応援ください!!

～ラカイン村に灌漑用井戸を～

釈迦族につながる少数民族 ラカイン族が暮らす、バングラデシュ南東部の貧しい農村、パネルチョラ村。

農業の収穫は、雨期の洪水や毎年起こるサイクロンの影響を受けやすく、苦しい生活を余儀なくされています。少数民族ゆえに、政府の支援も届きません。将来の夢を描けない若者は、やむなく、愛する村を離れ、村は存続の危機に立たされています。

この村の現状を打破するには、自然条件に左右される一毛作から、二毛作農業に移行し、栽培品種と収穫量を増やすことが必要と、村人たちは考えました。乾期に田畑を潤す水を得る灌漑用井戸が必要です。しかし、資金も無く、夢の実現は叶いません。

東京農工大学博士課程の留学生 トエエ モン(Thoi Mong)さんは、この村の出身です。遠い日本で学ぶ青年の「村の窮状を何とかしたい!」との強い想いに、私たちはこの夢を支援する決定をしました。砒素汚染の心配の無い300m程度の地層に届く灌漑用深井戸の建設をこの村の人たちと共に進めます。どうかご支援をお願いします。

詳しくは、JAFS関東ブログで >> <http://jafskanto.blog61.fc2.com/blog-category-11.html>



◆パネルチョラ村

人口約1,750人(約350世帯)
この村の約90%は、釈迦族の流れを汲む仏教徒、ラカイン族の人たちです。
伝統的な家族経営の農業により、生活を営んでいます。



◆ラカイン族とは

ラカイン族は、ミャンマー北西部アラカン州からバングラデシュ南東部の地域に暮らし、紀元前から当地に王国を築いていた古い歴史を持つ民族です。
ビルマ(現ミャンマー)と東パキスタン(現バングラデシュ)が独立したとき、彼らは、住んでいる地域によって、国籍を分けられ、国を持たない民族となりました。
ラカイン族は、釈迦族の血をひく民族であり、私たち日本人にも馴染みの深い仏教を信仰しています。

※バングラデシュでは、人口の89.7%がイスラム教徒、9.2%がヒンドゥー教徒、仏教徒の占める割合は0.7%です。



[*1]



[*2]



(雨季の田畑)



(乾季の田畑)



ラカインの村の子どもたち

□■ご支援のお願い■□

目標額: 180万円 [灌漑用深井戸 2基 調査費を含む]

一口: 300円 (一口以上何口でも)

募金一口は、深さ300mの井戸 1基 を0.1m掘り進めることに相当します

■郵便窓口でお振り込み

口座番号: 00960-6-10835

口座名: アジア協会アジア友の会

※通信欄に「ラカイン村」とご明記ください。

■銀行口座へのお振り込み

銀行名: 三菱東京UFJ銀行 大阪中央支店

口座番号: 普通 1968711

口座名: 社団法人アジア協会アジア友の会 代表 柴田 俊治

※振込依頼人名の前に、数字の「3」をご記入ください。(例)「3ラカインタロウ」

社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFS)

大阪市西区江戸堀1-2-16 山下ビル4F

TEL: 06-6444-0587 FAX: 06-6444-0581

E-mail: asia@jafs.or.jp

担当: 田中壽美子

◆ご連絡先◆

ラカイン村・夢プロジェクト実行委員会

担当:

E-mail:

TEL: